



人形町名物玉ひで親子丼と 藤山新太郎の江戸手妻の日

人形町名物「鳥料理 玉ひで」の親子丼。混雑時には2時間以上も並びます。食べてみたいけど並ぶのは・・・という方におすすめの企画！

「玉ひで」最上階にある特別室で人気の親子丼を味わい、江戸のマジックショー・手妻の名人芸をお楽しみいただきます。

「玉ひで」名物 親子丼！

江戸時代、御鷹匠の家に生まれた初代が、軍鶏料理専門店「玉ひで」を創業。明治に入り、鳥すき焼きのメに肉と割下を卵でとじてご飯とともに食べていた客からヒントを得て、「親子煮」をご飯に乗せた「親子丼」を売り出します。吟味した鳥肉と卵、醤油とみりんの味を生かすために、香りのある具は使わない、こだわりの逸品です。



人形町の文化 スペース



会場は「玉ひで」3階の「吉祥の間」。板の間にイスとテーブル席で、気軽に食事がいただけます。店主が地域文化の発展を願って作りました。

藤山新太郎の 名人芸を見る

食事の後は、日本伝統のマジックショー・江戸手妻(てづま)でお楽しみください。文化庁芸術祭賞を三度受賞した藤山新太郎師匠による名人芸を軽妙な語りとともに演じます。手妻の数少ない継承者の一人でもある新太郎師匠が得意とするのは「蝶のたはむれ」。紙でできた蝶が本物さながらに舞い踊り、見る者を魅了します。



【日時】 2019年 6月27日(木) 13時～

【会場】 鳥料理 玉ひで

人形町駅徒歩1分

中央区日本橋人形町1-17-10

【料金】 4,500円

(税・サ込、親子丼、ドリンク別、手妻鑑賞)

【お申込み】 新日屋

TEL: 03-5652-5403 (平日10:00~17:00)

メール reservation@shinnichiya.com